

## “キャンピングカー改造記”

### 概要

- ① 新車のハイエースを 50 日かけて初めてキャンピングカーに仕立てたのが 2017 年の初夏
- ② 2023 年初夏に 4 駆の新型車に更新することになるが、半導体不足の影響で在庫したのが 11 月。再利用するため降ろしてあったカウンターの幅寸法を 100 mm 縮める改造と同時に、2 段ベッド構造に 1 ヶ月で改造した。
- ③ ところが翌年 2024 年 2 月になり、経費削減のために、1 ナンバーから 8 ナンバーに型式変更したいということで、換気設備の不要な IH コンロを使った簡単な炊事設備を装備することにした。

改造費：①=100,000 ②=100,000 ③=80,000

完成：2024 年 3 月

⇒ ① 2017 年初夏、初代の完成姿（定員 5 人）上 2 枚カウンターの中には 650 のクーラーボックスと収納スペース、最下部に釣竿収納、乗り込み口には小物入れ引き出し、靴箱 2 段を装備。 ベッドモードとソファモードの組み換え式で、右側ベッドの下も全て収納としていた。補助ベッドとして、セカンドシート裏面も簡易ベッドとして繋がるようにしてあったが、殆ど使われなかったようだ。

⇒ ② 2023 年冬、4 駆ハイエース（1 ナンバー）（定員 5）カウンター幅を、650 のクーラーボックスがギリギリ納まる 100 mm 縮めた上で、G-Fun 構造の 2 段ベッドを作成した。これで大人 3 人が楽々に休むことが出来るようになった。経費節減のため、床面にはフロアシートを貼り込まず、合板に塗装のままとしたので断熱材は隙間なく敷き詰めてある。低床ベッド（FL-200）の下には、スケボーが 2 個、楽に入るようです。



← ③ 2024 年 3 月  
8 ナンバー適合化改造が完了。

キャンピングカー適合要件を満たすために水道設備を設け、換気設備が必要なガスコンロを使わず、卓上 IH を装備しています。走行時はポリタンク部に固定収納します。水道ポンプの 12V 電源はポタ電より供給、②の改造でカウンター幅を 100 mm 詰めてあったので、真つすぐ収納するのに柱を削ったり苦勞の産物です。（充電は降ろして行う為）